

MEDIC FIRST AID®

Emergency Care First Aid

エマージェンシーケア・ファーストエイド

メディック・ファーストエイド®のエマージェンシーケア・ファーストエイドは、CPR/AEDのような即座に命にかかわる事態の応急手当て（救命法）しか訓練を受けていない方、応急手当ての訓練を全く受けていない方、あるいはファーストエイド（救急法）に特化した訓練を受けたい方のためにデザインされたプログラムです。このコースでは、日常的に発生しがちな病気やケガを管理するために必要なスキルを習得します。

欧米では、企業が従業員に CPR/AED のような救命法の訓練の他にこうした病気やケガの対処法の訓練を受けさせることが義務づけられている国もあります。

いずれにしても、より効果的で有能な救助者には、救命法と救急法の両方で訓練を受けていることが期待されます。

コースの条件と構成

受講対象

- 一般市民
- 企業、組織、施設の従業員

クラスの人数比

- 指導員1名に対し受講者最大12名まで。

インストラクター使用教材

- 講習用 DVD
- インストラクター・マニュアル

受講者用教材・修了証

- 受講生ガイド
- ポケット・スキルガイド
- 救急計画
- 実習用品セット（保護用手袋、包帯、ガーゼ等）
- コース修了証書

スキル実習

小グループに分かれて基本的なスキルの練習をします。オプションのシナリオを使ってそのスキルを現実にあてはめる練習を行なうこともできます。

所要時間

4～5時間

参加者数や受講者側のニーズによって異なります。

修了証書

十分な修了をもって発行されます。追加費用はかかりません。



コースで提供される講習トピック

- 応急手当てプロバイダーの役割
- 患者に近づく
- 生命を支えるための基本スキルの中の：
 - 気道—頭部後屈あご先挙上
 - 気道の異物を取り除く—ログロール
 - 気道を守る—回復体位
 - 初期の評価
- 出血とショック
- 病気の手当て
- ケガの手当て
- 病気とケガの項目別応急手当て
- 患者を移動する
- 応急手当てに伴う精神的なインパクト（衝撃）

講習のお問い合わせは：